

**上質なインバウンド受入環境促進事業業務委託
「公募型プロポーザル方式」公告
企画提案募集要項**

次のとおり、公募により企画提案を募集し、その内容を審査して、最良の提案をした者を選定し、随意契約の相手方の候補者とする手続き（以下「公募型プロポーザル」という。）を実施します。

山梨県知事 長崎 幸太郎

令和4年4月15日

1 趣旨

- この要項は、インバウンド観光の本格的な回復に備え、県内観光施設の受入意識の醸成を図るとともに、海外の旅行代理店等への効果的な情報発信を行うことを目的に実施する「上質なインバウンド受入環境促進事業」に係る業務を委託する者を決定するための公募型プロポーザルについて、必要な事項を定めるものとする。

2 業務の概要

(1) 業務名

- 上質なインバウンド受入環境促進事業業務

(2) 業務内容

- 別紙「上質なインバウンド受入環境促進事業業務仕様書」（以下「仕様書」という。）によります。

(3) 予算限度額

金17,616,000円（消費税及び地方消費税を含む）

- ただし、この金額は契約時の予定価格を示すものではなく、企画内容の規模を示すためのものであることに留意すること。

(4) 履行期間

- 契約締結の日から令和5年2月28日まで

(5) 企画提案に係る日程

- | | |
|-------------------|------------------|
| (1) 募集開始 | 令和4年4月15日（金） |
| (2) 質問票提出期限 | 令和4年4月22日（金）午後5時 |
| (3) 参加申込書提出期限 | 令和4年4月27日（水）午後5時 |
| (4) 参加資格審査結果通知 | 令和4年5月16日（月）以降 |
| (5) 企画提案資料提出期限 | 令和4年5月17日（火）午前9時 |
| (6) 第一次（書面）審査結果通知 | 令和4年5月18日（水）以降 |

- (7) 第二次（プレゼンテーション）審査 令和4年5月25日（水）予定
- (8) 第二次審査結果通知 令和4年5月26日（木）以降

3 企画提案への参加

(1) 参加申込み

- ・ 企画提案への参加を希望する者は、「(2) 参加申込書及び添付資料」に掲げる資料を提出し、提案参加資格の確認を受けなければなりません。

(2) 参加申込書及び添付資料

- ・ 次に掲げる参加申込書等を提出すること。
 - ア 参加申込書（様式1）
 - イ 誓約書（様式2）
 - ウ 役員名簿（様式3）
- ※ 事業者概要等の資料がある場合は添付してください。

(3) 参加申込書の提出期限

- ・ 令和4年4月27日（水）午後5時まで

(4) 参加申込書の提出方法・提出先

- ・ 電子メールにより、以下のアドレスへ期限までに必着のこと。
- ・ メールアドレス 山梨県観光振興課：kankou-sk@pref.yamanashi.lg.jp
- ※ 電話にてメール送信した旨を連絡すること（055-223-1620）。

(5) 提案参加資格

- ・ 共同事業体の場合は、代表事業者が以下の要件を満たすことが条件です。
 - ア 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当する者でないこと。
 - イ 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申し立て、又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき民事再生手続開始の申し立てがなされている者（更生手続開始又は民事再生手続開始の決定を受けた者を除く）でないこと。
 - ウ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）でないこと又は法人にあってはその役員が暴力団員でないこと。
 - エ 公告の日以降に、「山梨県建設工事請負契約に係る指名停止等措置要領（平成23年4月1日）」や「山梨県物品購入等契約に係る指名停止等措置要領（平成10年4月1日）」に基づく指名停止を受けている日が含まれる者でないこと。
 - オ 本業務を的確に遂行する組織、人員等を有していること。
 - カ 本業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、資金等について十分な管理能力を有していること。
 - キ 山梨県税、消費税及び地方消費税の滞納がない者であること。

(6) 結果通知

- ・ 参加資格審査結果は、令和4年5月16日（月）以降にすべての申請者に通知します。

4 契約形態

- ・ 公募型プロポーザルにより、企画提案について審査の結果、最も評価が高かった者を第一位の委託業務実施候補者として交渉を行い、随意契約により契約を締結します。
- ・ 審査の結果、第一位の委託業務実施候補者が契約を締結しない場合には、次点の者と契約の交渉を行います。企画提案資料を提出後、契約を締結するまでの間、3の応募資格の条件を満たさない事態が発生した場合には契約を締結しないものとします。手続きの停止又は契約を解除した場合も、当該業務に要した費用については、一切補償しないものとします。

5 企画提案に係る質問の受付

(1) 質問方法及び送付先

- ・ 本企画提案及び仕様書に対し質問がある場合には、質問票（様式4）に記載の上、電子メールにて次のアドレスに送信すること。その際、件名を「上質なインバウンド受入環境促進事業に関する質問（貴事業者名）」とすること。
- ・ メールアドレス 山梨県観光振興課：kankou-sk@pref.yamanashi.lg.jp
※ 電話にてメール送信した旨を連絡すること（055-223-1620）。

(2) 受付期間

- ・ 令和4年4月22日（金）午後5時まで

(3) 質問に対する回答

- ・ 質問に対する回答は、令和4年4月26日（火）以降に山梨県観光文化部観光振興課のホームページで公開します。

(4) その他

- ・ 電話や口頭での質問には応じません。ただし、質問票の内容に疑義が生じた場合は、質問者へ問い合わせます。

6 企画提案資料の提出・審査

(1) 一次審査（書面審査）

- ・ 企画提案資料（様式任意）は、仕様書を参考にして、効果的な提案をしてください。
- ・ 業務の目的を高める内容であれば、提示内容に限らず、独自の提案をして差し支えありません。

ア 提出資料

- ・ 企画提案資料は1参加者につき1件のみとし、次により提出すること。
 - (ア) 事業者概要
 - ・ 事業者の概要が把握できる資料
 - (イ) 業務体制
 - ・ 本業務遂行のための体制が把握できる資料（プロジェクトチームの編成、人員数、関連事業者等とのネットワーク、類似事業の受注実績等）
 - (ウ) 企画提案資料
 - ・ 様式は任意とし、企画コンセプト、アピールポイント、作業スケジュール等を簡潔に記載するとともに、仕様書の業務内容等への対応を記載すること。
 - ・ 画面表示イメージを用いるなど、提案内容をわかりやすく提案すること。
 - ・ 企画提案資料のデータサイズは20MB以内（印刷した場合、A4横サイズで20ページ以内、A3版はやむを得ない場合に限る）とし、提出の際は、メール1送信あたり8MB以内とする（8MBを越える場合は分割して送信すること。大容量転送ファイルの利用は不可とします）。
 - (エ) 見積書
 - ・ 様式は任意とし、税抜価格、消費税、積算内訳をできる限り詳細に記載のこと。
 - ・ 見積額は予算限度額の範囲内とすること。
 - ・ 本事業は、調査の回答数に成果指標を設定し、回答数に応じた委託費を設定します。詳しくは仕様書を確認すること。

イ 提出方法・提出先

- ・ 電子メールにより、以下のアドレスへ期限までに必着のこと。その際、件名を「上質なインバウンド受入環境促進事業提案資料（貴事業者名）」とすること。
- ・ メールアドレス 山梨県観光振興課：kankou-sk@pref.yamanashi.lg.jp
 ※ 電話にてメール送信した旨を連絡すること（055-223-1620）。

ウ 提出期限

- ・ 令和4年5月17日（火）午前9時まで

エ 審査

- (ア) 審査方法
 - ・ 提出された企画提案資料等の書面審査を行い、5事業者を選定します。
- (イ) 審査基準
 - ・ 別添「企画提案資料記載事項一覧（別紙1）」のとおり
- (ウ) 結果通知
 - ・ 審査結果は、企画提案資料の提案者全員に令和4年5月18日（水）以降に通知します。
- (エ) その他
 - ・ 参加申込者が5者に満たない場合は、一次審査を実施しない場合があります。

- ・ 審査結果に対する異議申し立ては受け付けません。

(2) 二次審査（プレゼンテーションによる審査）

- ・ 一次審査通過事業者に対して、次のとおりプレゼンテーションによる審査を実施します。

ア 提出資料

- ・ 一次審査で提出された資料を用いて行います。紙資料の用意は必要ありません。

イ 実施日時・場所

- ・ 令和4年5月25日（水） なお、時間、場所は別途通知します。
- ・ 1社20分（提案資料説明10分、質疑応答5分、準備・入退室5分）を予定。資料説明については、10分が経過した場合、直ちに終了とします。

ウ 審査

(ア) 審査方法

- ・ 提出された企画提案資料等で選考委員による審査を行います。
- ・ 審査の採点の合計により各提案者の順位を決め、第一位の者を委託業務実施候補者とします。
- ・ 最高得点の者が同点の場合、経費の見積等を総合的に判断し、委託業務実施候補者を選定します。

(イ) 審査基準

- ・ 別添「企画提案資料記載事項一覧（別紙1）」のとおり

(ウ) 結果通知

- ・ 審査結果は、プレゼンテーション参加者全員に令和4年5月24日（火）以降に通知します。

(エ) その他

- ・ 総得点が一位であっても仕様書に沿わない場合や得点が著しく低い審査項目がある場合は委託業務実施候補者に選定しないことがあります。
- ・ 提案説明者は、主担当となる者が行うこととし、会場への入室者は2名以内とします。
- ・ プロジェクター及びスクリーンは山梨県で用意します。プロジェクターの使用は任意とします。会場の都合上、特殊な方法や自前のプロジェクターを使用する場合は、事前に連絡してください。
- ・ やむを得ない事情がある場合を除き、プレゼンテーションに参加しない場合は、選定から除外します。
- ・ プレゼンテーション等で使用する参考資料等は、別途提出を受け付けますが、採点の対象とはしません。
- ・ 審査結果に対する異議申し立ては受け付けません。
- ・ 新型コロナウイルス感染防止のため、二次審査をオンライン等で行う場合が

あります。

7 企画提案の無効

次のいずれかに該当する者の企画提案は無効とします。

- (1) 提案に参加する資格のない者が提案したとき
- (2) 所定の日時までに企画提案資料等を提出しないとき
- (3) 提案に関して談合などの不正行為、又は参加に際して事実と反する申し込みや提案などの不正行為があったとき
- (4) 提案者が、他人の提案の代理をしたとき
- (5) 事業者選考審査会の委員又は担当部局職員に対して、直接又は間接的に本公募に関し援助を求めたとき
- (6) 本要項に規定する参加資格を満たすことが確認された者が、その確認後において、次のいずれかに該当するとき
 - ・ 本要項に規定する参加資格を満たさなくなったとき
 - ・ 企画提案資料等に虚偽の記載をしたとき

8 契約

(1) 契約の方法

- ・ プレゼンテーション審査後、第1位の候補者と協議を行い、随意契約により契約を締結します。ただし、第1位の候補者と協議が整わない場合は、次点の者と協議します。

(2) 契約保証金

- ・ 上記(1)で協議が整った者は、定められた期限までに、山梨県財務規則第109条の規定に基づき契約保証金を納付しなければなりません。ただし、財務規則第109条の2の規定に該当する場合には、契約保証金を免除します。また、財務規則第120条の規定に該当する場合には、違約金を支払わなければなりません。

(3) その他

- ・ 仕様書は、企画提案の内容を踏まえ、変更する場合があります。
- ・ 著作者人格権による損害賠償の請求等については、本件契約者においてこれを処理するものとします。
- ・ 採択決定後から委託契約締結までの間に、山梨県との協議を経て、業務内容、業務規模、金額等に変更が生じる可能性があります。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響等により、やむを得ず事業を中止、延期又は事業内容を変更する場合があります。その際の契約内容については、山梨県と協議の上、決定することとします。

9 その他

- (1) 企画提案に要する費用は、参加者の負担とします。
- (2) 参加表明後に企画提案資料の提出を辞退する場合は、メールにより不参加の旨を連絡してください。なお、企画提案の辞退は自由であり、今後、当該辞退による不利益な取り扱いはしません。
- (3) 提出された企画提案資料等は返却しません。
- (4) 本提案により知り得た情報を第三者に漏らしてはなりません。
- (5) 契約の優先交渉権者として特定された後に、提案内容を適切に反映した仕様書の作成のために、業務の具体的な実施方法について提案を求めることがあります。
- (6) 特定された企画提案資料等の内容については、協議の上、本業務の仕様書に反映する場合があります。
- (7) 参加及び企画提案に関する説明会は開催しません。
- (8) 災害等、不測の事態が生じた場合は、本業務に関する手続きを延期することがあります。
- (9) 提出された資料は、本業務の採択に関する審査以外の目的には使用しません。
- (10) 提案内容の機密保持には十分配慮しますが、採択された場合には、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」(平成11年5月14日法律第42号)に基づき、不開示情報(個人情報、法人の正当な利益を害する情報等)を除いて情報公開の対象となりますので、ご了承ください。
- (11) 選考経過についての問い合わせは受け付けません。
- (12) この手続きにおいて使用する言語は日本語、通貨は円とします。

10 問い合わせ先

- ・ 原則として5(1)の質問により問い合わせを行ってください。
- ・ その他、質問票によることが適当でない場合は以下まで電子メールにて問い合わせをお願いします。電話での問い合わせには対応できません。
- ・ メールアドレス 山梨県観光振興課 : kankou-sk@pref.yamanashi.lg.jp

(様式1)

令和 年 月 日

山梨県知事 長崎 幸太郎 殿

住所
商号又は名称
代表者氏名

参加申込書

「上質なインバウンド受入環境促進事業業務委託」に係る企画提案に参加を申し込みます。

<企画提案者の概要>

企画提案者	事業者(団体)名	連絡担当者	所属	
	所在地		役職	
	ホームページアドレス		Tel E-mail	
設立年月		資本金(億円)		
売上金(億円)		従業員数(人)		
山梨県との契約を行う事業所 (商号又は名称、所在地、代表者)		連携事業者		

添付資料 ①誓約書 (様式2)

②役員名簿 (様式3)

※ 物品等入札資格者名簿に登載されている場合は、競争入札参加資格通知書(写)を添付すること。この場合、上記添付資料の提出は不要とする。

(様式2)

誓 約 書

私は、下記の事項について誓約します。

なお、県が必要な場合には、山梨県警察本部に照会することについて承諾します。

また、照会で確認された情報は、今後、私が県と行う他の契約等における身分確認に利用することに同意します。

記

- 1 自己又は自社の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。
 - (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
 - (2) 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
 - (3) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用している者
 - (4) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供給するなど、直接的若しくは積極的に暴力団の維持・運営に協力し、又は関与している者
 - (5) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - (6) 下請契約又は資材、原材料の購入契約その他の契約に当たり、その相手方が上記（1）から（5）までのいずれかに該当することを知りながら、当該者と契約を締結している者
- 2 1の（2）から（6）に掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

令和 年 月 日

山梨県知事 長崎 幸太郎 様

[法人、団体にあたっては事業所所在地]

住 所

[法人、団体にあたっては法人・団体名、代表者名]

(ふりがな)

氏 名

生年月日 (大正・昭和・平成) 年 月 日

(様式3)

役員名簿

事業者名 _____

作成担当者 _____

連絡先 _____

令和4年 月 日現在の役員

役職	氏名	氏名のふりがな	性別	生年月日 (大正T、昭和S、平成H)

- 1 本様式を山梨県が山梨県警察本部に照会することについて異議ありません。
- 2 虚偽の記載等を行った場合には、参加資格の取消並びに契約の解約等がなされても異存ありません。

年 月 日

住所

氏名 (事業者の名称及び代表者名)

※ この名簿には、法人の場合は登記簿謄本の「役員に関する事項」に記載されている役員 (事業協同組合の場合は理事) を記入してください。監査役についてもご記入ください。また、契約の締結に関して営業所等に権限が委任されている場合には、その委任を受けている営業所等の代表者も記入してください。

共同事業体の場合については、代表事業者1者について記入してください。

(様式4)

山梨県 観光文化部 観光振興課 国際観光振興担当 宛 メールアドレス：kankou-sk@pref.yamanashi.lg.jp 送付日：令和 年 月 日
--

質問票（上質なインバウンド受入環境促進事業関係）

事業者名			
所属部署		TEL	
質問者 氏名		e-mail	
質問内容			